

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2025年6月17日
野村不動産ホテルズ株式会社

リリースカテゴリ

ホテル

【ノーガホテル 清水 京都】～開業3周年記念特別企画 第2弾～

『Sound Bath 響きの瞑想』

「おりん」と「水琴窟」の音に浴しながらホテルで瞑想体験

本プレスリリースのポイント

1. ホテルのメディテーションルームで「おりん」と「水琴窟」の音に浴しながら瞑想する体験サービスを開始
2. 京都の建仁寺塔頭 両足院とのコラボレーションにより生まれた唯一無二の企画
3. 地域に根差したその土地ならではのユニークな宿泊ゲスト向けウェルビーイングサービスのご紹介

野村不動産ホテルズ株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：石井康裕、以下「当社」）が運営する「ノーガホテル 清水 京都（以下「ノーガホテル京都」）」は、2025年4月1日（火）に開業3周年を迎えました。開業以来、地域との深いつながりを大切にしているノーガホテルでは、独自の宿泊ゲスト向けサービスやイベント企画を実施している中、京都・建仁寺塔頭 両足院「是是（ぜぜ）」とのコラボレーションによるプログラム「Sound Bath」を、宿泊ゲストを対象にしたサービスとして、2025年6月より本格的にスタートすることとなりました。



「清水寺」や京都五山の1つである「建仁寺」など名刹が徒歩圏内のノーガホテル京都は、地域に根差したその土地ならではのユニークなイベントや宿泊ゲスト向けのサービスを提供しており、「ウェルビーイング」もその1つです。この度、宿泊ゲストを対象に、ホテルの地下1階にある「メディテーションルーム」にて体験できるプログラム「Sound Bath 響きの瞑想」を、2025年6月から本格的にスタートします。

「おりん」と「水琴窟」の音に浴しながら瞑想する「Sound Bath」は、建仁寺塔頭 両足院とのコラボレーションにより生まれた企画です。京都の工房で造られた「おりん」と、陶芸家 谷口晋也氏によるオリジナル「水琴窟」が奏でる癒しの音に耳を傾けながら、内面に意識を向け心の静寂を得る瞑想で、極上のリラックスをご体験ください。

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

■プログラムの概要

開催日	毎月第1・第2金曜日 ※季節によって変更有り
開催時間	8:00am - 8:15am / 8:45am - 9:00am
会場	メディテーションルーム（地下1階）
参加費	無料 ※ホテルにご宿泊のお客様限定
定員	10名 ※要予約

■「是是」について

古来、禅の精神を受け継ぎ、現代、未来へと繋いでいる宗教法人両足院と、最新テクノロジーを活用し事業を創造するコンサルティング企業の株式会社ティーアンドエスによる共同プロジェクト。

問いの創発としての「是とは何か」「何を是とするか」という命題を、最新テクノロジーを用いたシステムやデジタルコンテンツと融合させ、未来の禅の姿を多彩に表現し、伝統と精神、文化を次世代に継承することを目的としている。



■ノーガホテル京都の「メディテーションルーム」について



ノーガホテル京都では、滞在中のお客様に「ウェルビーイング」な体験を提供するため、建仁寺塔頭 両足院の副住職 伊藤東凌氏の総合プロデュースによるメディテーションルームを、ホテルの地下1階に設けています。鴨川の左岸（東）を示す「SAGAN」というコンセプトのもと、鴨川左岸で収録した京都の四季の自然音を活かした音楽とアートは、美術家で音楽家の立石 従寛氏のプロデュースによるもの。

京都の四季のうつろい、一日の時間のうつろい、鼓動のうつろいを感じながら、深い瞑想を体験できます。静かに瞼を閉じて、内なる宇宙への旅をお楽しみください。

（※メディテーションルームは、イベント開催日以外も、宿泊ゲストは事前予約制にて無料でご利用可能）

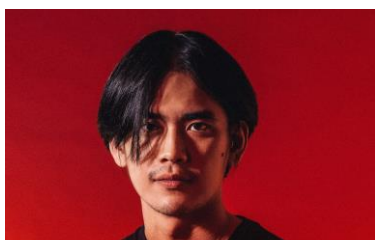
PRESS RELEASE



総合プロデュース/ 伊藤 東凌（いとう とうりょう）氏

臨済宗建仁寺の塔頭「両足院」副住職。

両足院で生まれ育ち、建仁寺境内にある専門道場にて3年間の修行を経て僧侶となる。一般的な座禅や写経体験などの指導を行うほか、ヨガと組み合わせた座禅体験など現代に沿った体験プログラムの提案や、院内での現代アート展示の企画など精力的に活動中。



音楽プログラム・アートプロデュース/ 立石 従寛（たていし じゅうかん）氏

美術家 / 音楽家

1986年シカゴ生まれ。仮想現実にはれる人間像の観察をテーマに人工知能、立体音響、写真、建築手法を用いたインスタレーション作品を展開している。



水琴窟の制作/ 谷口 晋也（たにぐち しんや）氏

京都府生まれ。2003年京都市立芸術大学大学院陶磁器科修了。

2004年京都市立芸術大学陶磁器科の非常勤講師。2008年に独立し、谷口陶磁器製作所設立。

「NOHGA HOTEL KIYOMIZU KYOTO」について

「Recreating KYOTO 型破りな京都に出会う」というホテルテーマのもと、京都在住のクリエイターをはじめ、各分野の今を創るスペシャリストたちとのコラボにより、アート、フード、ミュージック、メディテーションといった唯一無二のクリエイティブ体験をご用意。ドラマチックな京都との出会いとところ踊る体験が、あなたを包み込んでいく。そんなホットな京都体験と豊かな時間をご提案いたします。

【正式名称】 ノーガホテル 清水 京都

【総支配人】 大川 和哉

【開業日】 2022年4月1日

【所在地】 京都市東山区五条橋東4丁目450番1号

【TEL】 075-323-7120（代表）

【総客室数】 207室

【施設】 「CICON by NOHGA HOTEL」
（レストラン・ベーカリー・ルーフトップバー）

【公式サイト】 <https://nohgahtel.com/kiyomizu/>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/nohgahtel.kiyomizu/>



NOHGA HOTEL
KIYOMIZU KYOTO

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ

PRESS RELEASE

【ご参考】地域と連携したウェルビーイング企画（過去の実施例）

■ 鴨川ウェルビーイングピクニック

<https://www.nohgahotel.com/kiyomizu/experience/detail/001571.html>

「NOHGA HOTEL」について

NOHGA HOTEL（<https://www.nohgahotel.com/>）は、「地域との深いつながりから生まれる素敵な経験」をコンセプトに、『音楽・アート・食』を軸とした体験価値を、客室内外で提供しているライフスタイルホテルブランドです。その地域でしか体験できないことを提供し、旅する人々の心に深く残る瞬間をお届けします。地域が大切に育んできた文化や歴史に敬意を払い、その価値をさらに高める取り組みをしながら、あしたにつながる街づくりを常にイメージして、新たな価値を生み出し続けていきます。

【ご参考】

野村不動産グループ 2030 年ビジョン「まだ見ぬ、Life & Time Developer へ」の実現を目指し、グループ全体で、人びとの「幸せ」と社会の「豊かさ」の最大化を追求するため、2025 年 4 月に新たな経営計画を公表しました。

<経営計画に定める 3 カ年計画の方針概要>

事業方針	基幹事業	分譲住宅事業・オフィス事業において、デベロップメント分野とサービス・マネジメント分野の連携を一層強化しながら商品企画力とサービス力を向上させ、確固たるポジションを構築する。
	注力領域	持続的な成長に向けて、以下5つに注力する。
		1 成長事業（賃貸住宅、ホテル、シニア住宅、物流施設）への重点的な投資
		2 開発事業、賃貸事業における投資家資金の導入
		3 グループ内連携、野村グループとの連携の強化
		4 海外事業の将来収益拡大に向けた取り組み
		5 戦略投資（M&A）による成長の加速

※3 カ年計画は長期経営方針を基に、特に注力する事業方針と戦略を示したものになります。

※経営計画の詳細は【[野村不動産グループ 経営計画](#)】をご確認ください。

【本件に関するお問い合わせ窓口】

野村不動産ホテルズ株式会社 運営統括部 企画推進課 担当/赤羽

TEL：03-3348-8622

あしたを、つなぐ

 野村不動産グループ